

調査・研修等計画届出書

令和 7年 10月 21日

瀬戸市議会議長 様

議員名 臼井 淳

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 7年 11月 1日から 11月 1日まで（1日）	
調査先・研修名	議員力研究会	
会場名（会場所在地）	名古屋市中村区新明コミュニティセンター会議室 （名古屋市中村区名駅 3-17-3）	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	議員の質問力（議案質疑）向上を目的として、議会改革や行政改革に繋げるため、自治体議会のあり方や議員の資質向上と自治体政策に関することの知見を高め、日常の議員活動に活かす研究会です。 議員力を高めるための「一般質問」、「議案質疑」に関する課題や現状の議会のあり方の問題点等を参加者及び政策アドバイザーから助言を頂き、また、意見交換を通して、自身（議員）の課題を明らかにして、議会活動のスキルアップに繋がることを目的とする。	
議長名の依頼	不要	依頼先（名称）
同行者名	なし	

※行程表を添付してください。

調査・研修等報告書

令和 7年 11月 4日

瀬戸市議会議員 様

議員名 臼井 淳

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和7年 11月1日から11月1日まで(1日)
調査先・研修名	議員力研究会
会場名(会場所在地)	名古屋市中村区新明コミュニティーセンター会議室 (名古屋市中村区名駅3-17-3)
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	議員の質問力(議案質疑)向上を目的として、議会改革や行政改革に繋げるため、自治体議会のあり方や議員の資質向上と自治体政策に関することの知見を高め、日常の議員活動に活かす研究会です。 議員力を高めるための「一般質問」、「議案質疑」に関する課題や現状の議会のあり方の問題点等を参加者及び政策アドバイザーから助言を頂き、また、意見交換を通して、自身(議員)の課題を明らかにして、議会活動のスキルアップに繋がることを目的とする。
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
事例報告 ◎瀬戸市議会議員 臼井 淳 令和7年3月定例会市民サービスセンター廃止の「継続審査の動議」について ◎松阪市議会議員 海住 恒幸 松阪公園プールの廃止は、いつどんな場で決まったのか。 ◎生駒市議会議員 塩見 牧子 無期限で限度額がない債務負担行為の設定 ★意見交換テーマ 11月3日投開票を巡る美濃市長選挙において、現市長が職員数名に公開討論会用の資料を勤務中に作らせていた問題について 新聞報道で明らかになった。	

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

●市民サービスセンター「廃止」の「継続審査の動議」について

- ・委員会審査において、担当課の「廃止」についての議論と資料（情報）が不十分として、委員会採決の可否をする状況ではないため継続審査の必要性があった。
- ・令和7年度上半期に「廃止」ではなく、少なくとも1年間は運営すべきである。
- ・行政実例提要の説明から、「継続審査」はいつ行うのが適当だったのか。

●松阪市公園プールの廃止はいつどの場で決まったのか。

- ・「廃止」の決定前に、市民は誰も知らされておらず、執行部の考えと大きな隔たりを感じる。（利用するのは市民）
- ・「廃止」することになった時期と、議会としてどう取り組んでいたのか。
- ・公共施設のプール廃止への経緯、意思形成過程での市民参加のあるべき姿、そういう方法がベターなのか。

●無期限で限度額がない債務負担行為の設定について

- ・債務負担行為の金額の無制限に関しては、自治法施行規則の「金額明示が難しい場合は文言で表示できる」と記載されている。行政実務提要の説明に対する執行部の見解はどうであったのか。
- ・同じ様な、物価高騰による建設事業費に関する債務負担行為について、金額が明記されていないケースが他の自治体の事例があれば報告してほしい。

●意見交換 市長が職員に命じて、選挙公約のデータを作成させた問題

- ・本当であれば、公職選挙法第136条の2に該当するのではないのか。
- ・多治見市の事例を見習うように、選挙候補予定者の公約作成を申請に基づいて市政データを提供できるようにすべきではないのか。

調査・研修の成果・考察
(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

(成果と考察)

臼井淳事例

市民サービスセンター「廃止」について、議員として「継続審査の動議」を初めて提出することになった。

- ・「廃止」することには反対ではないが、担当課の決定プロセス（議事録）が明確でなかったことと、委員会審査を行う上での情報（資料）が不足していたことが、「継続審査の動議」を提案する動機となった。行政実務提要では、定例会で起きた事件は次の定例会で行うことが明記されていたが、結局5月臨時会で行うこととなってしまった。
- ・今回、松阪市の事例と同様に、公共施設の統廃合が、全国的に進んでいる中で、議員として確認していくことは2点あると思いました。
 - 1つは、その廃止（統廃合）が、住民にとってどういう影響があるか。統廃合しても良いものかという点。
 - 2点目は、最終的に設管条例などを議会が議決して決めるまでの、プロセスは、正当かということだと思います。これから、ますますこういった事例が増えてきますので、議員として取り組む必要があると思いました。

海住市議の事例

- ・パブコメが市民周知のアリバイ作りになっているのではないかと。
- ・公共施設の「廃止」等の情報を先に知る議会に責任は大きいのではないのか。所管する委員会でもどのように取り組むことができるのかを考える必要がある。
- ・行政側の政策形成（意思形成）過程を市民がどのように関わるができるのか課題となる。

塩見市議の事例

- ・まず JR 東海、私鉄は、駅周辺に係る工事費等の支出については、かなりシビアだと言われている。
- ・この事例の論点は、自治体が私企業に対して、無期限・無制限の債務負担行為を行っても問題ではないのか。自治法施行規則の解釈を踏襲することに疑問である。

意見交換テーマ

- ・11月3日に投開票となる美濃市長選挙について、新聞報道から、前市長が後継者とする候補者（51歳市議）に公約作成をするため、複数の職員に命じて作らせた問題。10月18日付けで、地元住民が地検に告発を行っているが、新聞記事によれば、職員から内部告発があったとみられる。
- ・状況を考えると、前市長は職場の上位優位者として、市職員に命じることができる立場であることから、公職選挙法違反に該当する案件ではないのか。
- ・多治見市マニフェスト作成の支援に関する要綱が大変参考となる。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
7 年	尾張瀬戸	名鉄	往復	大曾根	16	km	920	円	円
	大曾根	JR	往復	名古屋	9.8	km	420	円	円
						km		円	円
11 月						km		円	円
						km		円	円
1 日						km		円	円
	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
							0 円		
備考欄									

1,340 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
年 月 日						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									

小計 0 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
年 月 日						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									

パック等による割引など 小計 0 円

円

宿泊費 合計

0 円

交通費 合計

1,340 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

1,340 円